

平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アドバンスクリエイト

コード番号 8798 URL <https://www.advancecreate.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 佳治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 上席執行役員 管理部長 (氏名) 大原 勲 TEL 06-6204-1193

四半期報告書提出予定日 平成26年5月13日 配当支払開始予定日 平成26年6月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績（平成25年10月1日～平成26年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	3,666	△4.7	536	△10.9	523	△8.4	292	27.1
25年9月期第2四半期	3,849	10.3	601	21.8	571	19.0	230	△4.9

(注) 包括利益 26年9月期第2四半期 295百万円 (16.3%) 25年9月期第2四半期 253百万円 (△22.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	27.94	27.21
25年9月期第2四半期	21.82	21.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第2四半期	6,807	4,147	60.9
25年9月期	7,045	4,062	57.6

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 4,145百万円 25年9月期 4,060百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年9月期	—	20.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想（平成25年10月1日～平成26年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,090	6.1	1,360	5.0	1,300	3.3	750	15.6	71.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年9月期2Q	10,999,100株	25年9月期	10,999,100株
② 期末自己株式数	26年9月期2Q	518,975株	25年9月期	518,975株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年9月期2Q	10,480,125株	25年9月期2Q	10,561,574株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年10月1日～平成26年3月31日)におけるわが国経済は、政府による積極的な経済政策や日本銀行の金融緩和政策を背景に、企業収益が改善し雇用情勢・所得環境に持ち直しの動きが見られるなど緩やかな回復基調にあるものの、海外経済の動向や消費税増税に伴う下振れリスクが存在するなど景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、保険流通改革のパイオニア企業として情報メディアサイト「保険市場(ほけんいちば)」を主軸とする「Web to Call to Real」の一气通貫型サービスにより、お客様のあらゆる保険ニーズに対応できるプラットホーム戦略を推進してまいりました。

当社のWebサイト「保険市場(ほけんいちば)」は、保険情報のディストリビューターとして圧倒的な集客実績を挙げておりますが、更にお客様のユーザビリティ向上と保険会社各社との連携強化の為の進化を図ってまいります。

特に、ネット利用の中でPCからスマートフォン・タブレット等へ変化する消費者動向を先取りし、それに対応した保険の比較・申込サービスの拡充にいち早く対応しております。また、当社独自開発の「マイページ」と各種保険の「一括見積りシステム」とを連携させるシステムも試行段階に入り、お客様のユーザビリティ向上に更に寄与するものと考えております。

さらに、当社独自開発の顧客管理システムを活用したCRM戦略の一環として協業提携先とのネットワーク化を進め、更に同システムにおけるデータベースの活用・深化に向けて、テレマーケティング部門の増強と合わせて万全の顧客管理と保全管理体制を構築しながら、高度なお客様サービスを実現しております。

また、今後の保険業法改正に備えてコンプライアンスチェック体制の充実やシステム化、研修制度の強化など、より一層の保険募集管理態勢の強化を図るべく、管理体制の面においても、積極的に経営資源を投入して参りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,666百万円(前年同期比4.7%減)、営業利益は536百万円(前年同期比10.9%減)、経常利益は523百万円(前年同期比8.4%減)、四半期純利益は292百万円(前年同期比27.1%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

保険代理店事業におきましては、当第2四半期連結累計期間の営業収益は3,399百万円(前年同期比8.6%減)、営業利益は464百万円(前年同期比20.7%減)となりました。

広告代理店事業におきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は217百万円(前年同期比253.9%増)、営業利益は46百万円(前年同期比465.0%増)となりました。

再保険事業におきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は212百万円(前年同期比82.8%増)、営業利益は23百万円(前年同期比271.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ総資産は238百万円減少し6,807百万円、負債は324百万円減少の2,659百万円、純資産は85百万円増加の4,147百万円となりました。

資産の減少の主な要因は、現金及び預金の減少378百万円であります。負債の減少の主な要因は、社債の償還による減少(1年内償還予定の社債含む)190百万円及び未払法人税等の減少92百万円によるものであります。また、純資産の増加の主な要因は四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加83百万円であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ378百万円減少し、621百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては、税金等調整前四半期純利益518百万円(前年同期は409百万円)、法人税等の支払額282百万円(前年同期は306百万円)等により、営業活動の結果獲得した資金は187百万円(前年同期は234百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得による支出36百万円(前年同期は21百万円の支出)、無形固定資産の取得による支出44百万円(前年同期は62百万円の支出)等があり、84百万円の支出(前年同期は75百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、配当金支払による支出208百万円(前年同期は210百万円の支出)、社債の償還による支出190百万円(前年同期は190百万円の支出)等により、481百万円の支出(前年同期は556百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月12日付の「平成25年9月期決算短信」にて公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,003,070	624,235
受取手形及び売掛金	2,474,986	2,686,149
繰延税金資産	123,897	83,041
その他	235,848	295,377
貸倒引当金	△3,000	—
流動資産合計	3,834,802	3,688,804
固定資産		
有形固定資産	630,938	582,889
無形固定資産		
のれん	66,849	53,479
ソフトウェア	263,404	317,798
その他	212,657	120,675
無形固定資産合計	542,911	491,953
投資その他の資産		
投資有価証券	209,248	213,678
差入保証金	572,285	572,220
保険積立金	1,057,323	1,058,529
繰延税金資産	110,507	119,529
その他	81,668	84,064
貸倒引当金	△5,250	△12,200
投資その他の資産合計	2,025,783	2,035,822
固定資産合計	3,199,632	3,110,664
繰延資産	11,366	7,667
資産合計	7,045,802	6,807,136
負債の部		
流動負債		
1年内償還予定の社債	380,000	290,000
未払法人税等	294,122	201,630
賞与引当金	126,451	121,412
代理店手数料戻入引当金	82,633	42,413
事業再編損失引当金	11,640	—
その他	797,008	809,254
流動負債合計	1,691,856	1,464,710
固定負債		
社債	500,000	400,000
退職給付引当金	145,939	168,531
資産除去債務	68,809	68,996
その他	577,114	557,199
固定負債合計	1,291,862	1,194,726
負債合計	2,983,719	2,659,437

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,915,314	2,915,314
資本剰余金	475,193	475,193
利益剰余金	1,022,295	1,105,529
自己株式	△393,308	△393,308
株主資本合計	4,019,494	4,102,728
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,528	42,909
その他の包括利益累計額合計	40,528	42,909
新株予約権	2,060	2,060
純資産合計	4,062,082	4,147,698
負債純資産合計	7,045,802	6,807,136

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
売上高	3,849,062	3,666,398
売上原価	1,065,530	894,195
売上総利益	2,783,531	2,772,202
販売費及び一般管理費	2,181,895	2,235,870
営業利益	601,636	536,332
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,070	1,267
為替差益	1,459	2,423
貸倒引当金戻入額	—	750
その他	1,337	1,978
営業外収益合計	4,867	6,418
営業外費用		
支払利息	12,547	11,391
貸倒引当金繰入額	9,750	—
その他	12,759	7,950
営業外費用合計	35,057	19,342
経常利益	571,445	523,407
特別利益		
受取和解金	—	5,414
特別利益合計	—	5,414
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	4,700
固定資産除却損	9,800	—
店舗閉鎖損失	1,465	—
事業再編損	151,143	—
和解金	—	5,335
特別損失合計	162,408	10,035
税金等調整前四半期純利益	409,037	518,786
法人税、住民税及び事業税	188,637	190,388
法人税等調整額	△10,058	35,562
法人税等合計	178,578	225,950
少数株主損益調整前四半期純利益	230,458	292,836
四半期純利益	230,458	292,836

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	230,458	292,836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,310	2,381
その他の包括利益合計	23,310	2,381
四半期包括利益	253,769	295,218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	253,769	295,218
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	409,037	518,786
減価償却費	175,279	163,881
繰延資産償却額	5,484	3,699
のれん償却額	13,369	13,369
代理店手数料戻入引当金の増減額(△は減少)	23,309	△40,220
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9,750	3,950
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,594	△5,038
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15,715	22,592
受取利息及び受取配当金	△2,070	△1,267
支払利息	12,547	11,391
固定資産除却損	9,800	—
店舗閉鎖損失	1,465	—
事業再編損失	151,143	—
売上債権の増減額(△は増加)	△301,963	△208,355
その他	37,812	8,206
小計	554,086	490,996
利息及び配当金の受取額	2,070	1,267
利息の支払額	△12,547	△11,397
法人税等の支払額	△306,575	△282,158
事業再編による支出	△2,394	—
その他	—	△11,561
営業活動によるキャッシュ・フロー	234,639	187,145
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△21,342	△36,729
無形固定資産の取得による支出	△62,896	△44,909
投資有価証券の取得による支出	△682	△739
貸付けによる支出	△1,000	—
貸付金の回収による収入	3,474	5,039
差入保証金の差入による支出	△12,821	△1,132
差入保証金の回収による収入	35,900	1,197
その他	△15,957	△7,063
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,324	△84,337
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,600,000	1,550,000
短期借入金の返済による支出	△1,600,000	△1,550,000
社債の償還による支出	△190,000	△190,000
自己株式の取得による支出	△62,343	—
配当金の支払額	△210,785	△208,220
その他	△93,320	△83,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	△556,450	△481,921

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,459	278
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△395,675	△378,835
現金及び現金同等物の期首残高	1,115,716	1,000,049
現金及び現金同等物の四半期末残高	720,041	621,214

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	保険代理店 事業	広告代理店 事業	再保険事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,680,769	51,811	116,480	3,849,062	—	3,849,062
セグメント間の内部売上高又は振替高	36,675	9,603	—	46,278	△46,278	—
計	3,717,444	61,415	116,480	3,895,340	△46,278	3,849,062
セグメント利益	585,750	8,261	6,424	600,436	1,200	601,636

(注) 1.セグメント利益の調整額1,200千円はセグメント間取引消去によるものです。

2.セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成26年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	保険代理店 事業	広告代理店 事業	再保険事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,244,518	208,899	212,980	3,666,398	—	3,666,398
セグメント間の内部売上高又は振替高	154,766	8,428	—	163,195	△163,195	—
計	3,399,284	217,328	212,980	3,829,593	△163,195	3,666,398
セグメント利益	464,590	46,682	23,859	535,132	1,200	536,332

(注) 1.セグメント利益の調整額1,200千円はセグメント間取引消去によるものです。

2.セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。